

# 鳥取縣公報

縣令

第千八十三號

昭和十四年十一月二十一日

火曜日

本書ノ大キサ國定規格A5判

鳥取縣令第四十號

地代家賃統制令施行細則左ノ通定ム

昭和十四年十一月二十一日

鳥取縣知事

副

見

喬

雄

## 地代家賃統制令施行細則

第一條 地代家賃統制令第三條但書ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケントスル者ハ左ニ掲クル事項ヲ記載シタル許可申請書ヲ提出スベシ

一 申請者ノ氏名又ハ名稱、住所又ハ主タル事務所ノ所在地

二 借主ノ氏名又ハ名稱

三 借地又ハ借家ノ所在ノ地名、番地（建物ノ一部タル室ニ付テハ其ノ建物及室ノ表示）

四 地代家賃統制令第三條各號ノ地代又ハ家賃及之ヲ超エテ定メントスル地代又ハ家賃（地代又ハ家賃以外ノ借地又ハ借家ノ條件ノ變更ノ許可申請ニ在リテハ之ニ準ズ）



◆鳥取縣告示第七百二十八號

市街地建築法施行細則第二十五條ニ依リ左ノ通假設建築物建築ノ件許可セリ

昭和十四年十一月二十一日

鳥取縣知事

副

見

喬

雄

一 建築主ノ住所氏名

鳥取市 藪片原町四五番地ノ三  
島 田 養 之 輔

一 建築物ノ所在地

鳥取市西品治町三七七番地ノ五

三八一番地ノ一

三八〇番地ノ二

一 用途

製紙工場附屬物置及ポブン室

一 構造種別及棟數

木造屋根スレト葺一部二階建一棟  
木造屋根スレト葺平家建一棟



## 一 建築物ノ面積

建築物ノ面積	突出セル部分
一二九、七七平方米	八七、四五平方米

## 一 命令事項

- 一 本建築物ノ存続期限ハ都市計畫事業實施迄トス
- 一 前項ノ存続期限滿了ノ時ハ都市計畫事業實施者ノ指定スル期限内ニ無償ニテ本建築物ヲ除却スベシ
- 一 本建築物ヲ他人へ讓渡シタル場合ハ十日以内ニ届出ヅベシ
- 一 知事必要アリト認ムルトキハ本命令書ノ條項ヲ増減若ハ變更スルコトアルベシ

## ◆鳥取縣告示第七百二十九號

市街地建築法施行細則第二十五條ニ依リ左ノ通假設建築物建築ノ件許可セリ

昭和十四年十一月二十一日

鳥取知事 副 見 喬 雄

一 建築主ノ住所氏名

鳥取市瓦町二四四番地ノ三 斧谷與四次

一 建築物ノ所在地

鳥取市東品治町二七八番地ノ一 店舖兼住宅

一 用途

木造屋根瓦葺二階建二棟

一 構造種別及棟數

甲 建築ノ面積

突出セル部分 五七、五九平方米  
乙 建築面積 二九、九九平方米  
突出セル部分 八二、四一平方米  
三〇、六〇平方米

一 命令事項

一 本建築物ノ存續期限ハ都市計畫事業實施迄トス

一 前項ノ存續期限滿了ノ時ハ都市計畫事業實施者ノ指定スル期日內ニ無償ニテ本建築物ヲ除却スベシ

一 本建築物ヲ他人へ讓渡シタル場合ハ十日以内ニ届出ヅベシ  
一 知事必要アリト認ムルトキハ本命令書ノ條項ヲ増減若ハ變更スルコトアルベシ

鳥取縣告示第七百三十號

市街地建築法施行細則第二十五條ニ依リ左ノ通假設建築物建築ノ件許可セリ

昭和十四年十一月二十一日

鳥取縣知事 副 見 喬 雄

一 建築主ノ住所氏名

鳥取市藪片原町四五番地ノ三 合資會社山野商會

一 建築物ノ所在地

鳥取市西品治町三七七ノ五 代表社員 島田養之輔  
三八〇ノ二 番地

一 用途

鐵紙工場附屬建物 倉庫、休憩室

一 構造種別及棟數

木造屋根瓦葺一棟  
木造屋根瓦葺平家建二棟

一 建築物ノ面積

建築面積 三一、六四平方米  
突出セル部分 一、〇二平方米

一 命 令 事 項

一 本建築物ノ存續期限ハ都市計畫事業實施迄トス  
一 前項ノ存續期限滿了ノ時ハ都市計畫事業實施者ノ指定スル期日内ニ無償ニテ本建築物ヲ除却スベシ

一 本建築物ヲ他人へ讓渡シタル場合ハ十日以内ニ届出ツベシ  
一 知事必要アリト認ムルトキハ本命令書ノ條項ヲ増減若ハ變更スルコトアルベシ

◆鳥取縣告示第七百三十一號  
岩美郡小田村岩常耕地整理組合長同副組長左ノ通選任ノ件認可セリ  
昭和十四年十一月二十一日

鳥取縣知事	副	見	喬	雄
岩美郡小田村大字岩常				
組 合 長 中 村 熊 太 郎				
同 郡 同 村 大字 同				
副 組 合 長 中 村 民 造				

◆鳥取縣告示第七百三十二號  
東伯郡社村耕地整理組合換地處分ノ件認可セリ  
昭和十四年十一月二十一日

鳥取縣知事 副 見 喬 雄

◆鳥取縣告示第七百三十三號  
東伯郡中北條村大字江北二千十二番地磯江一志提出ニ係ル昭和十四年九月二十一日執行縣會議員選舉

舉ニ關スル異議申立ニ付縣參事會ニ於テ左ノ通決定アリタリ  
昭和十四年十一月二十一日

鳥取縣知事	副	見	喬	雄
異 議 申 立 決 定 書				

東伯郡中北條村大字江北二千十二番地  
異議申立人 磯 江 一 志

右申立ノ要旨ハ昭和十四年九月二十一日執行ノ縣會議員選舉ニ於テ申立人ハ東伯郡下北條村投票所ニ到リ候補者金田秀平ニ投票シタルニ關票ノ結果同投票所ニ於テハ右金田秀平ノ投票皆無ニシテ他ニ混入ノ疑アルヲ以テ同投票所ニ於ケル投票ノ再調査ヲ求ムト云フニ在リ而シテ右申立ハ選舉又ハ當選ノ效力ヲ争ハントスルモノニ非ザルハ瞭カナリ斯ノ如キ單ニ被選舉人ノ得票數ノミヲ争フ異議申立ハ府縣制第三十四條ニ所謂選舉又ハ當選ノ效力ヲ争フモノト云フヲ得ザルヲ以テ決定スルコト左ノ如シ

一本件異議申立ハ之ヲ却下ス  
昭和十四年十一月十五日

鳥 取 縣 參 事 會	副	見	喬	雄
鳥取縣知事				

00463

通 牒

受社第一二、五八六號

昭和十四年十一月十七日

學 務 部 長

市 町 村 長 殿

地代家賃統制令施行ニ關スル件  
依命通牒

政府ニ於テハ今回現下内外ノ情勢ニ鑑ミ國家總動員法ノ關係條項ヲ發動シテ價格、運賃、賃金、賃料等ノ全般ニ互リ其ノ騰貴抑制ノ爲應急的措置ヲ講セラルルコトト相成地代及家賃ニ付十月十八日勅令第七百四號ヲ以テ地代家賃統制令公布セラレ十月二十日ヨリ施行相成居候處之ニ伴ヒ不日縣令ヲ以テ施行細則公布ノコトト相成候ニ付テハ之カ運用ノ適否ハ國民生活ニ甚大ナル影響アルノミナラス各種重要國策ノ遂行ニ多大ノ關係アルヲ以テ所轄警察署長ト協力ノ上左記各項ニ注意ヲ拂ヒ所期ノ目的ヲ達成スルニ遺憾無キヲ期セラレ度

記

- 一 本令ハ一般物價ノ騰貴抑制ノ目的ヲ以テ價格、運賃、賃金等ト相並ヒ其ノ一部門トシテ地代家賃ニ付必要ナル統制ヲ行ハントスルモノニシテ單ニ借地人借家人ノ保護ノミヲ目的トシテ制定セラレタルモノニ非サルヲ以テ取扱ニ當リテハ此ノ點ニ充分留意スルコト

00464

- 二 本令ノ圓滑ナル運用ニ依リ所期ノ目的ヲ達成スル爲ニハ勿論國民ノ協力ニ俟ツ所多キ、以テ地主、家主、土地建物周旋業者ニ對シ特ニ本令ノ趣旨ヲ諒解セシムルヤウ努ムルコト
- 三 賄付ノ宿ノ場合ノ下宿料等ノ如ク家賃(間代)ト他ノ給付ニ對スル對價ト結合セル爲本令ヲ以テ完全ニ其ノ統制ノ效果ヲ擧ケ難キモノニ付テハ關係者ニ對シ政府ノ措置ノ趣旨ニ則リ自肅的ニ料金ヲ定メシムル如ク適當ナル指導ヲ加フルコト
- 四 本令第十三條ノ規定ニ依ル回復ハ本年十一月末日迄ニ之ヲ爲スヘキモノナルコト
- 五 本令施行規則第一條第四號ノ適用ハ眞ニ己ムヲ得サル事由アル場合ニ限ルモノナルコト

發商第五四三號

昭和十四年十一月十八日

經 濟 部 長

市 町 村 長 殿

木炭ノ販賣價格指定ニ關スル件

昭和十四年十一月十五日附鳥取縣公示號外ヲ以テ價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ木炭ノ販賣價格ヲ指定十六日ヨリ施行相成候ニ付テハ之カ實行方ニ關シ速ニ部内當業者ニ周知セシムルト共ニ爾今右販賣價格ヲ超ヘテ取引ヲ爲スカ如キ違反行爲無之様充分指導相成度此段及通牒候  
追而產地最寄驛貨車乘渡價格ニ付テハ十一月九日附農林省商工省告示ヲ以テ指定相成居候條爲念  
申添候

00465

發商第五四四號

昭和十四年十一月十八日

市町村長殿

經濟部 長

白米小賣價格指定ニ關スル件

昭和十四年十一月十五日附鳥取縣公示號外ヲ以テ價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ白米ノ販賣價格ヲ指定十六日ヨリ施行相成候ニ付テハ之カ實行方ニ關シ速ニ部内當業者ニ周知セシムルト共ニ爾今右販賣價格ヲ超ヘテ取引ヲ爲スカ如キ違反行爲無之様充分指導相成度此段及通牒候

00466

彙報

陸軍歩兵少尉正八位酒匂 融

地方農林技師ニ任ス  
高等官七等ヲ以テ待遇セララル  
鳥取縣農林技師ニ補ス  
經濟部林務課勤務ヲ命ス

(以上十一月十四日付)

野澤 薰

依願免本縣官取取縣屬屬  
願ニ依リ縣書記ヲ免ス

野澤 亮

(以上十一月十五日付)

池淵 亮

任都市計畫地方委員會技師

敘高等官七等

都市計畫鳥取地方委員會勤務ヲ命ス

千葉縣へ出向ヲ命ス

鳥取縣農林技師 澤三男

(各通)

鳥取縣農林技師ニ任ス(無級)  
經濟部規畫課勤務ヲ命ス

(以上十一月十六日付)

小野田 千廣